

Ch
~m

平成29年10月15日発行（毎年7月・10月・12月・3月発行）

秋
第138号

あちあい

責任者 坂田 英夫 企画・編集 落合第二地域センター管理運営委員会 広報部
〒161-0032 新宿区中落合4丁目17番13号 Tel. 03-3951-9941 Fax. 03-3951-9310



落合第二中学校吹奏楽部（練馬文化センター）

落合第二中学校吹奏楽部は、8月3日に行われた東京都中学校吹奏楽コンクールB組で、2年連続となる金賞をいただくことができました。部員38名中20名が1年生。演奏をまとめるのは大変でしたが、本番では練習の成果を出し切ることができました。

吹奏楽部顧問・指揮 一万田裕美



七月一日（土）十三時半から、途中十五分の休憩をはさみ、十五時半まで三階多目的ホールにて筝と尺八の演奏が開催されました。東京芸術大学卒のななえさんとみぎわさんが結成した二十五絃筝ユニット「心花」と、同大の先輩で尺八奏者の吉岡龍之介さんのコラボレーションコンサート。「心花」は、聴く人の心に美しい優しい花を届けたいとの想いから名づけられました。

第一部は「さくら」「となりのトトロ」「君をのせて」「春の海」、「鶴の巣籠」（尺八独奏）そして「瀬山」「花は咲く」「日本のうたメドレー」「七夕さま」と続き、アンコールは「千と千尋の神隠し」でした。

心に染み込むまろやかな音色に百二十三人の大人も子どもも静かに聞き入った二時間でした。



落合第一地域センター登録団体の方へ 「更新手続きのお知らせ」

現在の団体登録（登録証）の有効期限は、平成三十年三月三十一日までです。平成三十年四月以降も登録団体として引き続き地域センターをご利用いただく場合は、平成三十一年十一月二十四日（金）までに更新手続きをお願いします。
詳しくは、登録団体の代表者あてに郵送したお知らせ（十月上旬発送）をご覧ください。

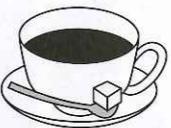


九月イベント 『料理教室』

「誰でも簡単お好み焼き&美味しい珈琲の淹れ方」

九月十日（日）、午前十時と午後一時からの二回、各十二名の参加で、地域センター三階の美術工芸室（お好み焼き）と調理室（コーヒー）で開催されました。お好み焼きは、四年間、研究を重ねてこられた遠藤所長（落合第二特別出張所）が講師となり、キャベツ、シーフードミックス、豚バラ肉、ベーコンと具を増やしながら、四～五枚焼いてそれを味わいました。

コーヒーは篠田邦子講師（西落合在住）が担当しました。一人前十～十五グラムのブレンド豆を使って、九十五度のお湯の注ぎ方と、薄い、濃い、中くらいの味見をして好みの濃さを決めてから、カップに自分で淹れて味決めを体験しました。



七月イベント 『七夕コンサート』 地域センター行事紹介

七月イベント 『七夕コンサート』

七月一日（土）十三時半から、途中十五分の休憩をはさみ、十五時半まで三階多目的ホールにて筝と尺八の演奏が開催されました。

東京芸術大学卒のななえさんとみぎわさんが結成した二十五絃筝ユニット「心花」と、同大の先輩で尺八奏者の吉岡龍之介さんのコラボレーションコンサート。「心花」は、聴く人の心に美しい優しい花を届けたいとの想いから名づけられました。

第一部は「さくら」「となりのトトロ」「君をのせて」「春の海」、「鶴の巣籠」（尺八独奏）そして「瀬山」「花は咲く」「日本のうたメドレー」「七夕さま」と続き、アンコールは「千と千尋の神隠し」でした。

第十一回 落合第二地域センターまつり開催！

11月12日（日）

10:00～15:30に開催されます
模擬店、体験、舞台発表が主体のおまつりです

ステージ

（順不同）

- ◆葛ヶ谷クラブ コーラス（カラオケ）
- ◆西落合交友会 カラオケ
- ◆フラサークル レファ フラダンス
- ◆わかやぎ合唱会 コーラス
- ◆スミレ会 カラオケ
- ◆落合吟友会 詩吟
- ◆プチ・バレリーヌ バレエの発表
- ◆大道塾新宿西同好会 空道の演武
- ◆太極拳研究会 富鳴 入門太極拳 24式太極拳
- ◆NPO 法人 こどものくに 英語のうたやおどりの発表
- ◆いずみコーラス コーラス
- ◆新宿区吹奏楽団 クラリネットアンサンブル
- ◆落合アンサンブル 弦楽演奏
- ◆新宿チアケース エメラルズ チアリーディングの発表
- ◆キラキラフラガールズ フラダンス
- ◆峰丈流護身武道を学ぶ会 空手演武
- ◆西落合太極拳 富鳴 太極拳 太極扇
- ◆デュークグリーン サウンド ジャズバンド演奏
- ◆フラサークル “ホロホロ” フラダンスの発表



模擬店

- ◆西落合町会 射的・みたらし団子・ブラウニーケーキ
くじ引き・かき氷・いなり寿司セット
- ◆落合第二地区 青少年育成委員会 焼きそば・駄菓子・みそおでん
コロッケパン・飲み物・コーヒー
- ◆中落合三丁目辻町会 ポップコーン販売
- ◆上落合三丁目町会 フランクフルト
- ◆けやき荘 レクの会 けやきブランド 販売



体験コーナー

- ◆コミュニティ 「おちあいあれこれ」 紋切型の工作
- ◆落合第二地区協議会 環境クラフト
- ◆落合三世代交流を育てる会 手作り小物
- ◆新宿区更生保護女性会 コーヒーを入れた
ピンクッションづくり
- ◆ボーイスカウト新宿1団 飾り結び ロープワーク
- ◆新婦人けやき班 絵手紙 絵手紙の展示&体験
- ◆戸塚警察署 ふれあい連絡協議会 ピーくん着ぐるみで参加



内容が変更される場合がありますので、ご了承下さい。

※協力：落合親和町会／中井町会／上落合中央町会／西落合町会／中落合三丁目辻町会
上落合三丁目町会／落合第二地区青少年育成委員会／各校PTA／自白大学

◇みょううちきりんと言われても（一）

自性院・初代猫の作者夫婦について／吉本滉子さんの思い出を含めて

今回は、吉本滉子さんに滉子さんの母親と河村目呂一・すの子さん夫妻について伺った。

「河村目呂一の妻・すの子さんと私の母・佐藤美津恵は女子美術大学で一緒でした。すの子さんは油絵科、母は日本画科で、母は一歳年下でした。が、すの子さんは母を『姉さま』と呼んでいました。

河村一家が軽井沢に疎開し、そのまま定住した『あけび庵』と、我が家が山荘が近くだったので、家族ぐるみの付き合いでした。河村夫妻の一人娘・ソロさんには、お嬢さんが二人いて、我が家は息子二人なので賑やかでした。

目呂二さんはひょうひょうとし、無口で細やかな心遣いをする人。一方、すの子さんはおしゃべり好きで語彙も豊富、だれにでも優しかったですね。

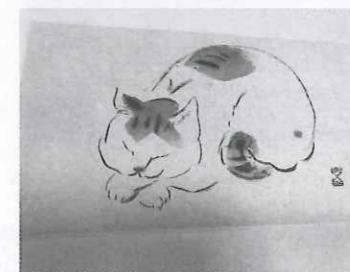
目呂二さんがお風呂から上がり、容態が急変し亡くなつた時も、たまたま母が居合わせておりました。一九五九年九月の伊勢湾台風の時でした。

目呂二さんの絵は、ほのぼのとした味わいがあり『雅美』という言葉がふさわしいと思います。飛び魚、栗、茸などの動植物が描かれた掛軸や色紙の俳画をいただきましたが、今も大事にし、季節ごとに替えて楽しめてもらっています」との事だ。

自性院前に住み、目呂一と大澤住職を結びつけた美術評論家・料治熊太は

目呂一遺作展図録に「過ぎたものに美しいものはいくらでもある。埋没されたものに美しいものがたくさんあることは人生を楽しくする。目呂二の俳画は、彼の軽井沢山荘における『晴耕雨毫』の生活がいかに美しいものであつたか、その片鱗をうかがい知るものである」と記している。(高阪三枝子)

つづく



河村目呂二 作



吉本滉子さん（左）と筆者

昭和二十五年頃から三十年頃にかけての子ども達（特に男の子）の遊びや楽しみは、どんなものがあつたのだろう。

まず「べいこま」があげられる（発音はむしろ「ベイこま」）。当時一個二円五十銭であったがすでに一円未満の通貨は使われていなかつたので、二個ずつ五

円で売っていた。

買ったばかりのべいこまは、不恰好でかつ重心が取れていたため、廻してもすぐ止まってしまう。そこで子ども達はコンクリートの上でこまを削つて重心を取り、形を整える。その当時は皆、下駄を履いていたから、削り上げたこまを下駄の上で廻して結果を確認する。

ここまで出来れば一応完成だが、更に勝負に執着する者は、こまの上面の回りを六角形または八角形に削る。これを角と言い、これがあると相手のこまを弾き飛ばす威力が倍増する。

相手のこまを弾くための六角形や八角形の角が始まづけてあるものもあり、これを元角と言つた。しかし元角は一般的の戦いには参加できなかつた。ケツまたは空だるの上に張つた合羽の上。合羽は中央を若干たるませて、すり鉢状に張る。この上で廻されたこまは段々すり鉢の中央部に集まり、そこで弾きあう。

次に「めんこ」である。めんこは丸めんと四角めんの二種類があつた。丸めんは、直径十センチ以下の小さいものから二十センチ位のものまで数種類の大きさがあつた。

描いてある絵は八幡太郎義家、為朝、義経、楠木正成など武将が多かつた。大きめんの中には金粉や銀粉と思われるような材料で描いてあるものもあり、こうなると立派な芸術品と言う事ができる。

めんこは地面に打ちつけ、その際に起きる風で相手のめんこを引つくり返して勝負を争うものであり、当然大きい方が有利である。従つて、あまりに大きさが違うものは同じ場では戦えない。

四角めんは比較的新しい。縦は八センチ位、横は四センチ位で大きさは一種類である。絵柄は武将でなく、鞍馬天狗や紫頭巾であつた。

ビーベ玉のビーベはポルトガル語のビードロ（ガラス）が語源らしい。種類はいくつかあり、一番多かったのはラムネビンの栓のような単純な色。少し上等になると中に模様が入つたり表面が着色されたりしていた。

遊び方は色々あつたが最も一般的だったのは小指を地面に着け、親指と人さし指でビーベ玉を弾いて相手のものに命中させるもの。

竹馬を作つて乗つている子どももいた。余り踏板の高い竹馬は転んだ時、危険であり、大抵の子どもは下から三十センチか五十センチ位の所に踏板をつけていた。しかし上手な子どもは一メートル以上もある竹馬を使つていた。

竹馬はやや前傾姿勢で、左右の竹で地面をするようにして進む。従つて停止することが一番難しい。それでも非常に上手な子どもは片足で立ち、もう一本の竹を鉄砲に見立てて肩に担ぐ「兵隊さん」という離れ技をやつていた。

紙芝居の開始を知らせる、カチカチカチという拍子木の音を聞くと家の中にいた子ども達は急いで外に飛び出す。この拍子木の音は何とも言えぬ風情があつたが、いつの間にか味も素つ氣もない太鼓の音に変わつてしまつた。

何人かの子どもが集まり駄菓子や飴を買ってもらうと紙芝居のおじさんのが名調子が始まる。あの小さな箱の中から次はどんな絵が飛び出るか。子ども達は息をのんで見守つた。

出し物はいくつかあつたが、一番印象深かつたのは正義の味方、黄金バット。特に声高らかに笑う「黄金バットの高笑い」が有名であつた。学校でも大声で笑つたりすると「黄金バットみたいだ」などと言われた。黄金バットは単行本にもなつた。

（西落合在住）つづく

◇落合昔語り（三）

諸橋達人

※赤門の由来・現存している本郷の東大赤門は、文政十年（一八二七年、今から百九十年）前、加賀藩前田斉泰に嫁いだ一代將軍徳川家斉の息女浴姫のために建てられた朱塗りの御守殿門で重要文化財に指定されている。

八月二十六日（土）十一時～十二時、中井駅前広場の完成式が環状六号線（山手通り）中井富士見橋高架下を活用した北側広場で催されました。多くの来賓の見守る中、薬玉割りのセレモニーで祝いました。



利用開始日 八月二十五日（金）北側駐輪場（時間貸し）八月二十六日（土）南・北側広場、中井ふれあい橋、シェアサイクル九月一日（金）北側駐輪場（定期利用）



コオーディネーション

造花でアレンジ

取材した八月二十二日(水)は、二講座が開設。「コオーディネーショントレーニング」では、体幹を意識してゆっくりなど、身体だけでなく脳にも働きかける運動をしていました。子どもたちは全身を伸びやかに動かし、楽しんでいました。「造花でアレンジ」では、ゴルクボードにお花を飾り付け。子どもたちの創造性の高さに驚きます。世界にひとつだけの素敵なお作品ができました。

サマーワークショップ

落合第三小学校では、サマーワークショップが行われました。この企画は今年で四年目。地域の方々や保護者、NPOや企業が企画・講師となり体験型の講座を開いています(今年は九講座)。子どもたちの興味関心の幅を広げ、夏休みに価値ある学びの機会を提供する目的で行われています。



魚つかみ取り体験



八島湿原散策

三日間の生活の中で、子どもたちは、協力することの大切さ、仕事に責任をもつ大切さ、そして喜びを分かち合う大切さを学びました。この学びを、最高学年に向かう今後の生活に生かしてほしいと思います。

5年生担任 佐藤 和貴

やかな空気の中で、キャンプファイヤーや八島湿原の散策、乳搾り体験での動物とのふれあいなど、自然に恵まれた環境を味わい、楽しく学習をしてきました。家庭を離れ共同の生活をすることは、子どもたちを成長させる貴重な時間となりました。

各自が係の仕事に責任をもち、それぞの活動で一所懸命にリードしていく子どもたちを成長させる貴重な時間となりました。

三日間の生活の中で、子どもたちは、協力することの大切さ、仕事に責任をもつ大切さ、そして喜びを分かち合う大切さを学びました。この学びを、最高学年に向かう今後の生活に生かしてほしいと思います。



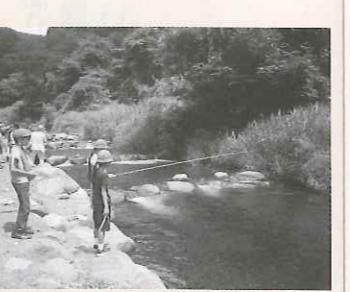
夏休み中の八月二日～四日まで、長野県にある女神湖高原学園にいってきました。お天気もなんとか味方してくれ、予定していた行程をすべて行うことができました。

飯盒炊さんでのカレー作りは、「今まで

成功でした。車山ハイキングでは全員登頂! キャンプファイヤーは花園小学校と一緒に、ゲームやフォークダンスで盛り上がりました。魚釣りでは、自分たちで釣った魚を自分たちでさばいて塩焼きにし、「命をいただく」ということを学びました。

出発前には班の話合いがうまくいかずもめることもありましたが、この三日間はお互いが気持ちよく生活できるように、それぞれが考え行動に移すことができ成長が見られました。とても楽しい、思い出に残る三日間になりました。

5年生担任 鈴木 智子



渓流で魚釣り



車山登頂前の八島湿原散策



飯盒炊さんで火おこし



釣った魚をさばく



花園小と合同キャンプファイヤー



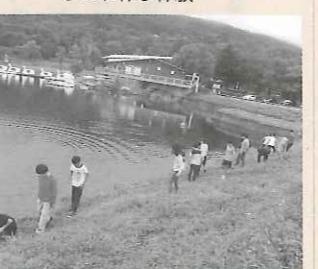
飯盒炊さんで作ったカレーの食事



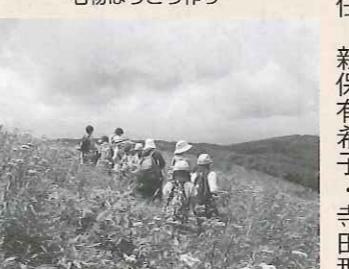
うちわ作り体験



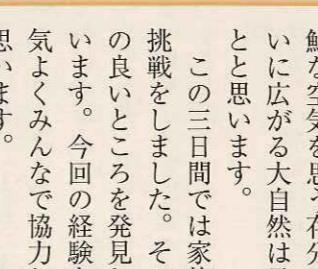
名物ほうとう作り



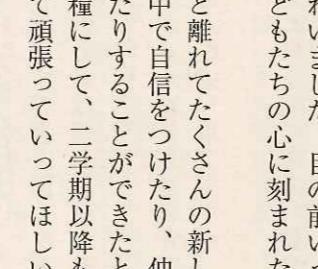
女神湖 朝のお散歩



霧ヶ峰でハイキング



5年生担任 新保有希子・寺田那月



5年生担任 新保有希子・寺田那月

女神

湖

夏

季

施

設



八月十八日～二十日の三日間、落合第六小学校の五年生は長野県の女神湖で宿泊体験をしてきました。みんなで過ごす初めての三日間、たくさんさんの思い出ができました。

一日目の昼食は地元名物のほうとう作りをしました。小麦粉をこねたり、野菜を切ったりしてみんなで協力して作りました。「耕福館」のスタッフの方手作りのお味噌は絶品。たくさん味見をしてからおいしいほうとうができました。

さん

の思い出ができました。

間

は

長野県の女神湖で宿泊体

験をしてきました。みんなで

過ごす初めての三日間、たく

さんの思い出ができました。

間

は

長野県の女神湖で宿泊体

験をしてきました。みんなで

過ごす初めての三日間、たく

◆主な地震対策

① 耐震診断、耐震改修工事、耐震シェルターや耐震ベッド設置などの補助制度を活用し、地震に強い住宅にしておく
 ② 家具の転倒・落下・移動防止をする（転倒防止器具無料取付事業があります）
 ③ 三ヶ月分の水や食料を備蓄しておく
 ④ 家族で安否確認方法を話し合う

詳しくは、①防災都市づくり課（電話03-5273-3829）、④危機管理課（電話03-5273-4592）へお問い合わせください。

落合第二地域では、各小中学校が避難所に指定されています。いざというときのために、地域の皆さんで防災訓練（避難所開設訓練※一部実施済み）に参加しましょう。

◆大地震に備えて♪
避難所に行かなくて済む備えを

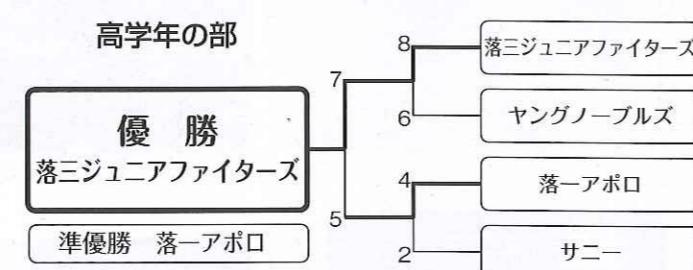
避難所は自宅に住めなくなつた方の一時的な生活場所ですが、避難所生活は決して快適なものではありません。避難所に行かなくて済むように、日頃の備えをしましょう。

防災訓練のお知らせ

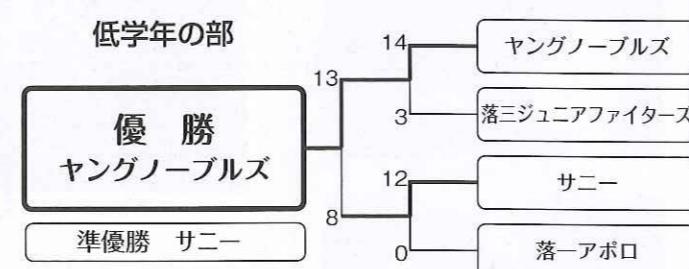
日 程	会 場
平成29年9月30日(土)	落五小
平成29年10月28日(土)	落二中
平成29年12月17日(日)	落三小

※今年度、落六小は防災訓練の予定はありません。
※日程は変更になる場合があります。

高学年の部



低学年の部



八月二十六日（土）と二十七日（日）の二日間、落合第二地区青少年育成委員会主催の少年野球大会が開催されました。



落合第一地区青少年育成委員会
少年野球大会 結果報告

今年も恒例の「あゆみ祭」を開催します。お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。
 ◆日時 十一月十二日（日）雨天開催
 午前十時三十分～午後二時三十分
 ◆会場 新宿区立あゆみの家
 電話 03-3953-1230
 新宿区西落合一―三十一十
 ふれあいステージ、模擬店、作品展示販売、福祉体験、あゆみ商店街（フリマ＆ショッピング）、こども広場など

※駐車場はありません。

第四十一回あゆみ祭
アド街スク西落合 ドラマチック西落合



中落合二丁目辻町会 坂田英夫会長

落合二地区的町会長がリレーでお挨拶

私たち「安心・安全なまち」を目指して、隣近所のお付き合いを大切にして活動しています。特に、お祭りやまちつき等のイベントは、若い方が中心となつて仲良く楽しく実施しています。落合第二地区で一番小さな町会ですが、今後ともよろしくお願いいたします。

「コミュニティ誌『おもあい』は全て再生紙を使用しています。」